産業編集センター刊／1,600円＋税

16(土) 12:30 開場・13:00 開演／21号室
予約不要・参加無料 直接会場へお越しください

南陀楼綾繁さん「ほんほん本の旅あるき」発行記念トーク
「ほんほん本の旅あるき話」

全国に広がるブックイベント「一箱古本市」の発案者・南陀楼綾繁さんが、全国の個性的な本屋さん、変わり種の本にまつわるスポットをゆる〜く紹介。そこで出会ったまち、ひと、ほんのエピソードの数々が読書欲、旅欲を刺激します！岩手「モリブロ」も、もちろん登場しますよ。〈協力〉産業編集センター

南陀楼綾繁（なんだろう・あやしげ） ● 1967年島根県出雲市生まれ。ライター・編集者。古本、新刊、図書館、ミニコミなど、本に関する事ならなんでも追いかける。本好きたちが一箱分の古本を持ち寄って販売する「不忍ブックストリートの一箱古本市」発起人。

SB Creative 刊／1,200円＋税

主婦と生活社刊／1,200円＋税

16(土) 14:30 開演／26号室
予約不要・参加無料 直接会場へお越しください

瀧森古都さん × 南幅俊輔さん
「悲しみの底で猫が教えてくれた大切なこと」／「のんびり猫旅」

W発刊記念対談

「ネコだらけトーク! in 盛岡」

司会進行／内澤稲子（コピーライター・ライター・プランナー）
猫の写真集を発刊した盛岡出身のカメラマンと、猫の物語で小説家デビューした放送作家の、猫にまつわるあれこれ対談。猫マニアのお二人からどんな猫エピソードが飛び出すのか。こうご期待！
〈共催〉（株）さわや書店　〈協力〉SB Creative（株）・（株）主婦と生活社

瀧森古都（たきもり・こと） ● 1974年千葉県生まれ。2001年、作家事務所オフィス・トゥー・ワンに所属。放送作家として「奇跡体験！アンビリバボー」など様々な番組の企画・構成・脚本を手掛ける。2006年、独立。作家、コピーライターとして活動。現在、主に「感動」をテーマとした小説や童話を執筆。書斎にて５匹の猫と飼育中。
http://www.officekotonoha.com

南幅俊輔（みなみはば・しゅんすけ） ● 盛岡市出身。デザイン事務所コイル代表。アートディレクション、グラフィックデザイン、写真撮影を手掛ける。５年前、田代島に行ったことがきっかけで、外で暮らす島の猫を撮り続けている。著書に『だいじょうぶ。〜ニャンとか生きていけるよ〜』（PHP 研究所）など。ソトネコサイトの管理者。http://sotoneko.net

関連写真展も開催！ shop+space ひめくりにて。詳しくは街かどイベントをチェック！

16(土) 15:30 開場・16:00 開演／21号室
予約 2,500円・当日 3,000円（1ドリンク＋おつまみ付き）／ 80名限定

予約受付中 定員になり次第締切

スタイリスト伊藤まさこさんトーク
「ちびちびごくごくお酒とごはん」

聞き手／田代淳（盛岡市在住・塗師）
伊藤まさこさんにとって、お酒は忙しい日々のなかで、リラックスするためのなくてはならない時間です。そんな、とっておきの時間の楽しみ方を教えていただきます。伊藤さんの毎日の食卓の写真や、旅先での食にまつわるお話を中心に伺いながら、お酒とおつまみも楽しむお話し会です（お話の後は引き続き「スナックまさこ」開店!?）。〈協力〉PHP 研究所

伊藤まさこ（いとう・まさこ） ● 1970年神奈川県出身。料理や雑貨、テーブルまわりのスタイリストとして、数々の女性誌や料理本で活躍。なにげない日常に楽しみを見つけ出すセンスと、地に足のついていねいな暮らしぶりが人気を集めている。主な著書に『あした、金沢へ行く』（宝島社）、『おやつのない人生なんて』（筑摩書房）、『ちびちび　ごくごく　お酒のはなし』『伊藤まさこの台所道具』（以上、PHP エディターズ・グループ）など多数。

5.16(土)–17(日)
公会堂イベント
会場：岩手県公会堂
イベント盛りだくさんの２日間！

17(日) 10:00 開場・10:30 開演／21号室
予約 1,000円・当日 1,300円／90名限定

予約受付中 定員になり次第締切

トーク「デザインとまち、地方で暮らすこと」

『いま、地方で生きるということ』（ミシマ社刊）、『ひとの居場所をつくる』『かかわり方のまなび方』（筑摩書房刊）などの著書で知られる、働きかた研究家の西村さんが、盛岡で初めて開くトークイベント。参加者の皆さんと一緒に、地方、まち、暮らしを考えていきます。〈協力〉盛岡情報ビジネス専門学校

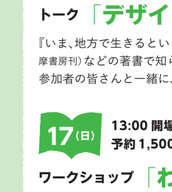
17(日) 13:00 開場・13:30 開演（16:30 終了予定）／ 21号室
予約 1,500円・当日 2,000円（メモ用ノート＋お茶付き）／ 20名限定

ワークショップだけの参加もOK

予約受付中 定員になり次第締切

ワークショップ「わたしは、いま、ここにいるのか？」

盛岡のミニコミ誌「てくり」本誌企画で続く「あなたは、なぜここにいるのですか」にもつながる、「あなたは、いま、ここにいるのか？」をテーマにしたワークショップ。どんな展開になるかは、当日の流れしだい。お茶を飲みながら、ゆるやかな時間をどうぞ。



プランニング・ディレクター / 働き方研究家
西村佳哲さん

西村佳哲（にしむら・よしあき） ● 1964年東京都出身。建築分野を経て、「つくる」「書く」「教える」３種類の仕事に携わる。デザイン・プロジェクトの企画立案とチームづくり、ディレクションおよびファシリテーター役を担うことが多い。著書に『自分の仕事をつくる』（晶文社／ちくま文庫）など。

ご予約は、モリブロ公式サイト〈http://moriburo2015.web.fc2.com〉にて承っております。
※予約キャンセルは各イベント開催の２週間前まで、それ以降は代金をいただきます。

16(土) **17(日)** 10:00-16:00 各部屋にて開催！

22号室
レトロ印刷 JAM とデザインペーパーの部屋

大阪の遊べる印刷屋 レトロ印刷 JAM が、初！東北にリソグラフを持って参ります！ 会場で実際にリソグラフをまわし、みなさんに楽しんで遊んでもらえるようなワークショップをご用意しましたので、ぜひこの機会に遊びに来てください！可愛い紙モノやグッズも販売します。

◉デザインペーパーの展示販売
盛岡のヤングデザイナーによるデザインペーパーを展示販売します。

［参加デザイナー］
清水真介（homesickdesign）
伊瀬谷美貴（homesickdesign）
天間苑佳（HAND DESIGN）
鈴木駿一（trunk inc.）
菊池直之（giovanni-design）
相坂繊絵（ALFA DESIGN）
田沢恭子（ALFA DESIGN）
ほか

◉レトロ印刷を使って紙雑貨を作ろうワークショップ
2015年残り半年のカレンダー、一筆箋、封筒、などのテンプレートを使って、レトロ印刷２色刷で紙雑貨を作りましょう！その場で来てその場で手描き or 事前にテンプレートをダウンロード（モリブロ公式サイトにてダウンロードできます）して、お家で描いてもってきてもOKです。絵が描けない！という方には、ハンコや切り貼りするコラージュ素材も用意しますので、気軽にご参加ください。紙の種類は４月１日新発売のオリジナル用紙（富士わら紙、わら紙、ハトロン紙、クラフト）各２枚ずつの合計８枚です。
※混み合った場合、少しお待ち頂くことがございます。
［参加費］1,000円（税込）／予約不要

23号室
ミニコミ誌「てくり」10周年の部屋

盛岡のミニコミ誌「てくり」は今年創刊10周年。これまでのアーカイブや出版物を展示します。幻の創刊号も読めますよ〜！
※「Cyg art gallery」（盛岡市内丸 16-16 大手先ビル 2F）にて「てくり」写真展も同時開催中

23号室
次の本へ〜あの人の一冊 展

「一冊は読んだ。でも、次にどんな本を読むといいのか、わからない」。そんな皆様に達人たちが選んだ「次の一冊」をご紹介します。
〈協力〉苦楽堂・（株）さわや書店

my home town
わたしのマチオモイ帖

特別室・応接室
my home town わたしのマチオモイ帖
日本中がマチオモイ 2015 モリブロ展

「マチオモイ帖」は、日本全国のデザイナー、写真家、イラストレーターなどが、自分にとって大切な町、今暮らす町などを、それぞれの思いと共に小冊子や映像にして紹介するものです。震災を契機に始まったこの展覧会が、岩手に初めてやってきます。〈共催〉わたしのマチオモイ帖制作委員会
〈協力〉クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

公会堂敷地内お好みの場所で
また帰ってきた！
モノクロ銀塩ポートレート撮影会

予約優先 事前にご予約いただけます

てくり本誌でも活躍中の写真家・奥山淳志さんが、銀塩フィルムで世界に一枚だけのポートレートを撮影します。後日、作家によるオリジナルプリントをお渡しします。家族で、友人で、一人で、ぜひご参加ください。
［参加費］7,000円（税込）※撮影、現像、四つ切りプリント１枚代含む（お渡しまで約三ヶ月いただきます）［受付］①事前予約 公式サイトよりお申込いただけます。②当日受付 公会堂２階26号室の「総合受付」にて随時参加を受付します。（予約優先）

26号室
ブックカフェ＆マルシェ

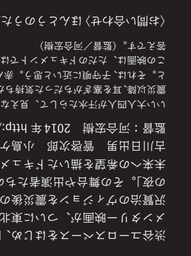
作り手と直接対話しながらのお買い物、ご飲食が楽しめる市場。

◉ねるどりっぷ珈琲「機屋」
自家焙煎の珈琲とお菓子
◉焙茶工房しゃおしゃん
自家焙煎茶の試飲と販売
◉スミレノ
材料にこだわったケーキや焼き菓子
◉ウサギボタニカ
マクロビ料理のテイクアウト
◉アオゲラ農場
材木町よ市でもおなじみ、雫石の農場新鮮野菜を販売
◉紙町銅版画工房
銅版画とお楽しみの何か
◉6jumbopins
妄想 BOOKSTOREとして存在しない本屋さん、出版社のショッピングバッグとTシャツを販売
◉出張さわや書店
トークゲストの著書を販売
さわや書店おすすめラインナップも！
◉風の駅（16日のみ）
リトルプレス「気になる京都」のおやつと雑貨
◉Mizusaki-Note【ミズサキノート】（17日のみ）
家具工房 JP-STYLE の家具、
及川りんご園の江刺産りんご、小さな焼菓子カフェ

モリブロ限定 てくり10周年トートバッグ

？

オリジナル福田パン 何味かお楽しみ！



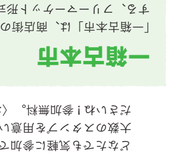
実行委員会企画

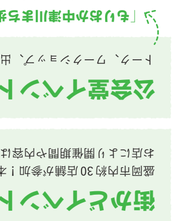
「ほんとうのうた ～周防柳編『銀河鉄道の夜』を追って～」上映会

5.31(日) 11:00- / 14:00-（100分）
フラガラでって 3F おとって木ール
当日 1,500円・前売 1,300円（フラガラでって・六月のあとでチケット販売）

渋谷ユーロスペースをはじめ、日本各地で上映を重ねた話題のドキュメンタリー映画が、ついに東北初上映決定！小説家・古川日出男が宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』。その舞台や出演者たちの旅路を追う、失われた人々への鎮魂と未来への希望を描いたドキュメンタリー映画です。
古川日出男　管啓次郎　小島ケイタニーラブ　柴田元幸　青柳いづみ
監督：河合宏樹　2014年 http://milkyway-railway.com/movie/

いんえん人間入力済みなもと、異えない何かコンテンツ不変でふつかいてい——
震災後、耳を塞ぎがちな気持ちが変わった、もっと自由な声に耳を澄ませる、そんな、それは、千年戦に思いを馳う、あんやをやそ自転口かも出る、あのうた。あの映画は、たんでいるドキュメンタリーではなく、僕たちの創造（銀河鉄道の夜）への旅そのもの。（監督／河合宏樹）





5.17(日) 10:00-15:30 紺屋町界隈
一箱古本市

「一箱古本市」は、商店街の軒先を借りて、本好きの人々がそれぞれ持ち寄った古本を販売する、フリーマーケット形式の古本市です。参加者は、それぞれに「屋号」を付けたミニ古本屋店主。その「箱」を「一日だけの古本屋店」として陳列、その店主も販売します。今年は「もりおか中津川まちなかスタンプラリー」のスタンプポイント所にて開催します！
紺屋町では「アンテナ広告」も開催中。